

# The 2 Chome Times 2020年7月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO266.

2020・7月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス7月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

## ★色々と可能性を探っています！帰宅困難時の避難所を求めて！

先日、千葉県に於いて早朝震度5の地震があり通勤・通学の足が大変乱れていました。また、今回の九州地方の線状降水帯による水害被害もそうですが、年々一度の災害の規模が大きくなってきているのを感じます。思い起こせば一昨年9月4日に、台風21号が近畿地方を直撃し、関空では約3000人が閉じ込められました。その際、各鉄道会社の計画運休等で自宅に帰れない所謂“帰宅難民”が多数出たことを思い起こします。帰宅も出来ず、家族を守ることもできない不安感は相当なものであったと推察できます。ご自身のご不便も想像以上だったでしょう。その様な時に“安全・安心で清潔な少し休める場所”が2丁目の近くにあればいいと思います。プロジェクトがスタートしたばかりで、まだまだ実現には至りませんが、色々な可能性を模索しています。

今後、何らかの対処方法が見つかれば皆さんの不安感も少しは減るのではないのでしょうか。皆さんはどの様に感じられますか。

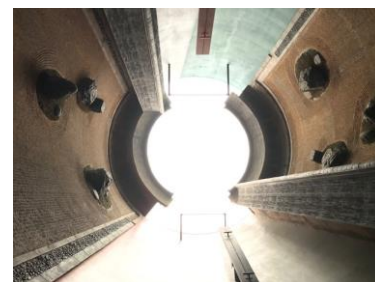


## ★行ってきました、県境を越えて、岡山県奈義町現代美術館

コロナの自粛モードもやや緩んだところで、恒例の美術館巡りに行ってまいりました。岡山県奈義町にあ



るこの美術館は通称 NagiMOCA とも呼ばれ、作品と建物とが半永久的に一体化した美術館です。「太陽・月・大地」と名付けられた3つの展示室から構成され、この土地の自然条件に基づいた固有の軸線を持っています。借景には秀峰那岐山を望め、日毎、季節ごとにその表情の変化を据えることができます。実際に訪れてみると圧倒的なその存在感に感銘を受けました。作品としては3つなのですが、その一つ一つの作品が超ユニークで、まるで異空間を彷徨っているのではと感じたほどでした。また、岡山県奈義町は国産の奈義牛が有名で、その味も上品で美味ですし、車で30分の所に岡山県の名湯である湯郷温泉があり、最高の日帰りドライブ請け合いです。



(展示室 太陽)

神戸から車で約2時間。お勧めいたします。

奈義町現代美術館：岡山県勝田郡奈義町豊沢 411

Tel.0868-36-5811

<https://www.town.nagi.okayama.jp/moka/>

## ★三宮センタープラザ献血ルームからのお知らせとお願い

平素から街の皆様におかれましては献血活動に多大なご協力を頂き誠にありがとうございます。さて、この度西館3階にある三宮センタープラザ献血ルームに於いて平日受付が18時迄でしたが7月から30分延長して18時30分迄に延長いたしました。お仕事帰りの方々をはじめ、より広く多



くの方々にご協力頂ければ、大変幸いに存じます。今回の受付延長のお知らせと日頃のご協力に感謝して、平日 17 時以降に受付され、献血頂いた方へ、素敵な記念品をプレゼントいたします。お楽しみにして下さい。また、8 月 7 日（金）には三宮センター街の商店主で構成される「ザ・ファースト」のメンバーの方々にお手伝いを頂き、「献血ルームのある街・三宮センター街 2020」献血キャンペーンを実施いたします。今回の九州の水害被害の様に大きな災害があるとなおさら血液が必要となって参ります。コロナウイルスの影響で献血に関しても大変厳しい状態が続いております。お一人でも多くの方々に献血へのご協力をお願い申し上げます。（三宮センタープラザ献血ルーム Tel: 078-391-7070）

### ★片山さつき先生、来神！

7 月 9 日（木）に参議院議員で自民党総務会長代理（前 国務大臣）の片山さつき先生が来神され、街の関係者との意見交換会の場を持たれました。この場には他に加田裕之参議院議員と安達和彦神戸市会議員、かわなみ忠一神戸市会議員も出席されていました。片山先生はこの場でコロナウイルス発生以来、先生を中心に政府が取ってきた対策を紹介され、それらの中で特徴的だったのは皆様もお気付きの様に大企業よりも遥かに弱い存在である中小企業やそこで働く労働者に重点が置かれていたことでした。先生のご説明は当然ながら理路整然とされており、多くの施策の細かいポイントなどもメモを観ることもなく実に明快に解説しておられました。もう一つ印象に残ったのがどこかの政治家とは違い、丁寧で謙虚な話し方をされていて好印象だったことです。神戸の事もよくご存じで思わず親近感も抱いてしまいました。そしてこれからのコロナ禍でも全力で対応していかれるとの力強い発言もあり、本当に頼りがいがあるように感じられたのは私だけではなかったと思います。



### 令和 2 年 沖縄全戦没者追悼式典

太平洋戦争末期の沖縄戦で犠牲になった方々を追悼する「慰霊の日」の 6 月 23 日、沖縄県糸満市摩文仁（マブニ）の平和祈念公園で沖縄全戦没者追悼式が行われました。今年は新型コロナウイルスの影響で規模が縮小されたため、追悼式典後に同公園内で行われた「島守の塔」慰霊祭のみの参列となりました。断続的に雨が降り続く中、玉城知事をはじめとする 11 名が尊い犠牲となられた当時の島田叡知事や荒井退造警察部長、県職員達が祀られている「島守の塔」へ献花を行いました。戦没者の方々のご冥福と、その犠牲のもとにいきた平和を祈りつつ、この日からまた新たに準備がスタートする次回の「KOBE 夢・未来号・沖縄プロジェクト」への気持ちを新たにしました。



### ★編集後記

普段は報道等でしか観ることのない片山さつき先生でしたが、実際にお会いし、肉声をお聞きし、その考え方の提示を受けると先生の政治に対する真摯な姿勢が垣間見えるようで、とても印象的な時間でした。先生が「この先もフルスロットルでコロナに立ち向かっていく」とご発言されていたので、私が少し意地悪に「フルスロットルでは長くは続かないのではないか」という質問をした際にも、ちゃんと数字を伴う根拠を挙げられて「まだまだ全力で対処していきます」と答えられ、頼もしい限りでした。やはり人と人との関係はネット上や電話などでの関係性ではなく、実際にお会いし、直にお話するのが一番であると改めて感じました。